



The Daily MANILA SHIMBUN ASIAN INTERNATIONAL COMMUNITY INFORMATION, INC. (Printer-Distributor)

ALICI, Manila Shimbun Building, 1037 Teresa Street, Rizal Village, Makati City

Since 1992 P70.00 in METRO MANILA 発行びすく社



Table with weather forecasts for Manila, Baguio, and other regions, including temperature and precipitation data.

Table with exchange rates for various currencies, including the US Dollar and Japanese Yen.

Table with stock market information, including Nikkei 225 and TOPIX indices.

トップニュース (3日) 前政権下で起きたヘリコプター不正購入疑惑に関する上院聴聞会で、航空関係会社社長が「ホセミゲル氏がヘリの所有者だった」と証言(タイムズ)

大衆紙の話題 女児にわいせつで農民が御用... 入国管理局は3日、首都圏ケソン市に滞在していた...

邦人男性を拘束 車両窃盗容疑で国際手配... 入国管理局は3日、首都圏ケソン市に滞在していた...

違法薬物を所持 1億ペソ相当の... 首都圏ケソン市サウスストライアングルで3日午前1時25分ごろ、警せい刑1キ...

下院議員が死去... 13位のビメンテル氏の順位が入れ替わった場合、ビメンテル氏が新議員となる...

ヘリ不正疑惑で前大統領の夫... アロヨ前政権下で国家警察がヘリコプター2機を不正に水増し購入した疑惑...

ズビリ議員が辞意表明

07年上院選 不正疑惑の高まりを受け



ズビリ上院議員

アロヨ前政権下で実施された前々回上院選(2007年5月)で初当選したフアンミゲル・ズビリ上院議員が3日、首都圏バサイ市の上院本会議場で行った特別演説で、辞意を表明した。同院選をめぐる不正疑惑の高まりを受けた決断で、任期を約2年残しての辞職となる。

特別演説でズビリ議員は、「得票数操作など」不正に関与したことも、不正を党候補19人の得票数はゼロだった。このため、野党勢は全国集計終了前から不正疑惑を訴えて激しく抵抗し、注目を集めるきっかけとなった。

上院欠員の扱いは SETの判断次第 中央選管委員長

ズビリ上院議員の辞職により生じた欠員の扱いについては、得票数13位で落選したビメンテル氏が、得票数操作など不正疑惑を理由に申し立てている。

邦人男性を拘束 車両窃盗容疑で国際手配

入国管理局は3日、首都圏ケソン市に滞在していた30代の日本人男性を、入国管理に違反(違法滞在)容疑で拘束した。この男性は、車両窃盗容疑で日本の捜査当局から国際手配されていた。

違法薬物を所持 1億ペソ相当の

首都圏ケソン市サウスストライアングルで3日午前1時25分ごろ、警せい刑1キロ(末端価格500万ペソ)を、おとり捜査員に売ろうとした中国籍の男性2人が、ビメンテル氏の新議員となる。残り1件はビメンテル氏の申し立てで、選挙から4年を経た現在も審理中。

下院議員が死去

13位のビメンテル氏の順位が入れ替わった場合、ビメンテル氏が新議員となる。任期は通常の6年ではなく、ズビリ議員の残り任期を引き継ぐ形で13年6月までの2年足らずとなる。

ヘリ不正疑惑で前大統領の夫

アロヨ前政権下で国家警察がヘリコプター2機を不正に水増し購入した疑惑が開会中、航空関係会社の社長は、国家警察が購入する前のヘリコプター所有者はホセミゲル氏だったと証言した。

「ペソ高は許容範囲」大統領

アキノ大統領は3日、マニラ市で記者会見し、「ドル41ペソは許容範囲」と述べた。同時に、米国の景気減速などにより外国景気投資家などの短期投資資金(ホットマネー)が流入することで、金融市場が不安定になる事への懸念も示した。

日系2世7人、きょう集団帰国

父親と66年ぶり再会も

太平洋戦争のためフィリピンに残された日系2世(比残留日本人)7人が4日、就緒し立てによる日本国籍確認や親族訪問などのため日本へ集団帰国する。支援活動を行っている特定非営利活動法人「比日系人リリーガルサポートセンター」(PNLSC、東京都新宿区)と日系2世7人は3日、首都圏マニラ市内のホテルで記者会見し、帰国に向けた心境などを語った。うち1人は1世の日本人父親の所在が確認され、66年ぶりに再会を果たす。2世の高齢化も進み、国籍確認前に亡くなるケースが相次ぐ中、再会実現は極めてまれなケースとなる。



比外務省が「比残留日本人」と認証した証書を受け取った日系2世=3日午後4時ごろ、首都圏マニラ市内のホテルで写す

身元未判明の4人の親族名乗りで呼び掛けた。父親と再会するのは、奥間パシタさん(69)とビヤロス市在住の沖繩出身の父親、奥間萬蔵さん(95)は戦前に比に移住。同市で比人のアナタリア・サルダさん(69)と結婚し、漁業や服地、食料品販売などをしてきたが、戦時中日本軍に徴用され、戦後日本へ強制送還された。

2世6人が証書受け取る

「残留日本人」と比外務省認証... 日本帰国中に東京家裁での調査官面接や弁護士面談の際に同証書を提示する予定。4日、沖繩で行われる記者会見には駐日比領事も出席する。

出国監視対象の可能性

アロヨ前政権下で国家警察がヘリコプター2機を不正に水増し購入した疑惑が開会中、航空関係会社の社長は、国家警察が購入する前のヘリコプター所有者はホセミゲル氏だったと証言した。

邦人男性を拘束 車両窃盗容疑で国際手配

入国管理局は3日、首都圏ケソン市に滞在していた30代の日本人男性を、入国管理に違反(違法滞在)容疑で拘束した。この男性は、車両窃盗容疑で日本の捜査当局から国際手配されていた。

違法薬物を所持 1億ペソ相当の

首都圏ケソン市サウスストライアングルで3日午前1時25分ごろ、警せい刑1キロ(末端価格500万ペソ)を、おとり捜査員に売ろうとした中国籍の男性2人が、ビメンテル氏の新議員となる。残り1件はビメンテル氏の申し立てで、選挙から4年を経た現在も審理中。

下院議員が死去

13位のビメンテル氏の順位が入れ替わった場合、ビメンテル氏が新議員となる。任期は通常の6年ではなく、ズビリ議員の残り任期を引き継ぐ形で13年6月までの2年足らずとなる。

ヘリ不正疑惑で前大統領の夫

アロヨ前政権下で国家警察がヘリコプター2機を不正に水増し購入した疑惑が開会中、航空関係会社の社長は、国家警察が購入する前のヘリコプター所有者はホセミゲル氏だったと証言した。

「ペソ高は許容範囲」大統領

アキノ大統領は3日、マニラ市で記者会見し、「ドル41ペソは許容範囲」と述べた。同時に、米国の景気減速などにより外国景気投資家などの短期投資資金(ホットマネー)が流入することで、金融市場が不安定になる事への懸念も示した。